

■ 阪神高速グループの求める技術 重点項目

【タイトル】：鋼桁間に設置できる埋設ジョイント技術
【背景・課題】： 現在、走行性の向上、周辺環境の改善等を目的として、ジョイントレス化を進めているが、その一手法である埋設ジョイントは、伸縮量の比較的小さいPC桁を対象にしており、適用の範囲が限られている。
【ゴール・目標】： 伸縮量の大きい鋼桁に埋設ジョイントを適用することにより、さらなる走行性の向上、周辺環境の改善が可能となる。
【実現イメージ】： ・最高レベルの安全性と走りやすさが備わった高速道路 ・情報がどこでも取得可能で快適走行が可能な高速道路 ・自動車技術の進歩にも適応した先進的な交通運用技術
【取組み】： ・ジョイントレス技術による高速道路の短区間ジョイントの解消
【対象設備－対象構造物】： ・付属構造物 － 伸縮装置
【業務分野】： ・建設・更新

(2022年9月時点)